

若い頃は、国産のロードスポーツやオフロードバイクを乗り継いできたオーナーの川端達矢さん。20年ほどバイクから離れていたが、友人の誘いでハーレーに乗りたいたいと思うようになったという。

「以前、バルコム杉並さんとフォーティーエイトを購入したんですが、そのときは教習所に通いきなくて大型免許が取れず、バイクも乗らないまま手放してしまいました。その後、改めてバルコム杉並さんを訪れたときに、このロードスターと出会ったんです」

カフェレーサースタイルが気に入って購入を決めたという川端さんは、納車される前にカスタムをスタートしたという。

「全体をブラックにまとめようと思いました。マフラーはトランプのチタンをあえて耐熱塗装で黒くして、RSDのエアクリーナー、トランプのバックステップを装着。リアサスペンションはオーリンズのブラックラインに変更して、高速での走りも良くしました」

さらに、実際にバイクが納車された後もカスタムが進み、スタイリングは大きく変わった。

「セバレートハンドルは、チェリズカンパニーさんのワンオフです。また、シュアショットさんの外装パーツが気に入ったんですが、ロードスター用がないということで、私のバイクから型取りして作ってもらいました。多くの人の協力でできたこのバイク、とても気に入っています」



02



だからロードスターが好きなんだ!

Roadster Owner's Life,

Owner

川端達矢さん
Tatsuya Kawabata

某高級外車ディーラーでセールスを担当しているオーナーの川端達矢さん。現在の職場に変わったことで時間的な余裕もでき、休日にはハーレーライフを満喫しているという

text/H.Nakano 中野仁史 photo/K.Okuzumi 奥黒圭之
取材協力/ハーレーダビッドソン バルコム杉並
TEL03-5829-8080
harleydavidson-balcom-suginami.com



オーリンズのリアショックをスタンダードよりも3cm長くすることで、車体が後ろ下がりにならないようにしている



シュアショットで製作したスリムタンク、カフェシート、サイドカバー、フロントフェンダーは、商品化もされている

プライマリーをはじめ、エンジンのカバー類はH-D純正のレールコレクション。バックステップはトランプサイクル製



倒立フォークに合わせて製作されたセバレートハンドルは、チェリズカンパニーのワンオフパーツ



トランプサイクルのマフラーはフルチタンだが、川端さんの希望でブラックにペイントしバンテージを巻いている



オーリンズのリアサスはリザーバータンク付きのブラックラインで、グレーのパーツもセラコートでブラックに統一

「いろいろな人の協力で理想のスタイルになりました」